平成23年度

高等学校入学者選抜学力検査問題

数 学

注 意 事 項

- 1 問題は、1ページから6ページまであります。
- 2 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。

- 1 次の(1)~(3)の問いに答えなさい。(12点)
 - (1) 次の計算をしなさい。

$$\mathbf{7} \quad 6 + 24 \div (-3)$$

$$(-4a^2) \times 18b \div 9ab$$

ウ
$$\frac{1}{5}(3x-2)-\frac{1}{3}(x+1)$$

$$I (\sqrt{6}-2)^2-\sqrt{54}$$

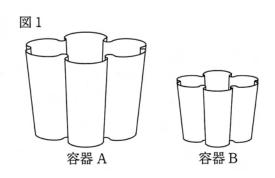
(2) a=27, b=13 のとき, a^2-4b^2 の式の値を求めなさい。

(3) 次の2次方程式を解きなさい。

$$2x^2+1=6x$$

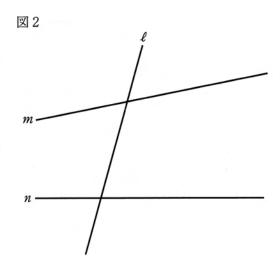
- 2 次の(1)~(3)の問いに答えなさい。(6点)
- (1) ガソリン $1 \, \ell$ で $12 \, km$ の道のりを走る自動車に、ガソリン $50 \, \ell$ が入っている。この自動車が $x \, km$ の道のりを走ると、ガソリンの残量は何 ℓ となるか。 $x \, \epsilon$ 用いて表しなさい。

(2) 図1の2つの容器 A, Bは相似な立体であり、 相似比は3:2である。容器 Aに入る水の体積が 162 cm³であるとき、容器 Bに入る水の体積を 求めなさい。



(3) 図2において、3つの直線 ℓ 、m、nとの 距離がすべて等しくなる点を1つ作図し、そ の点をPとして示しなさい。

ただし,作図には定規とコンパスを使用し, 作図に用いた線は残しておくこと。



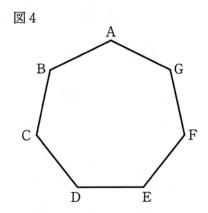
3 2つの袋 I, II には,ともに3枚のカードが入っており,それぞれのカードには,図3のように,

B, C, D, E, F, Gの文字が1つ書いてある。また、図4の 多角形 ABCDEFG は正七角形である。この正七角形におい て、次の \Box の中に示したように三角形をつくる。

2つの袋 I, II から、それぞれ 1 枚のカードを取り出し、取り出した 2 枚のカードに書いてある文字が表す 2 つの頂点と、頂点 A の、3 点を結んだ三角形をつくる。

このとき、この三角形が二等辺三角形となる確率を、樹形 図等をかき、起こりうるすべての場合を調べて、求めなさい。 ただし、袋Iからカードを取り出すとき、どのカードが取 り出されることも同様に確からしいものとする。また、袋II についても同様に考えるものとする。(3点) 図3 袋Iに入っているカード B C D

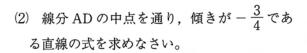
袋Ⅱに入っているカード E F G



4 ある中学校では、体育祭の入場門を飾りつけるため、実行委員の生徒28人が、紙で花を作った。 1,2年生の実行委員は赤い花を1人につき3個ずつ、3年生の実行委員は白い花を1人につき 5個ずつ作った。赤い花の数と白い花の数が同じになるように飾りつけたところ、白い花だけが 4個余ったという。

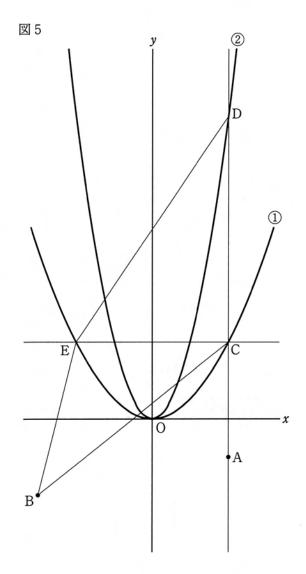
このとき,実行委員の生徒が作った赤い花と白い花の個数はそれぞれ何個であったか。方程式をつくり,計算の過程を書き,答えを求めなさい。(5点)

- **5** 図 5 において、①は関数 $y = ax^2$ (0 < a < 2) のグラフであり、②は関数 $y = 2x^2$ のグラフである。また、②点 A、Bの座標は、それぞれ(2、-1)、(-3, -2) である。点 A を通り y 軸に平行な直線と、放物線①、②との交点をそれぞれ C、D とする。このとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。(8点)
 - (1) xの変域が $-3 \le x \le 1$ であるとき,関数 $y = ax^2$ のyの変域を,aを用いて表しなさい。



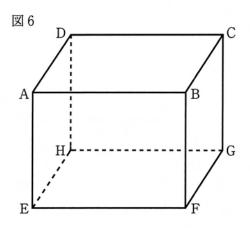
(3) 点 C から y 軸に引いた垂線の延長と, 放物線①との交点を E とする。四角形 EBCD が台形となるときの, aの値

を求めなさい。求める過程も書きなさい。



- **6** 図 6 の立体は、AB = 4 cm、AD = AE = 3 cm の直方体である。 このとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。(7点)
 - (1) この直方体の表面積を求めなさい。

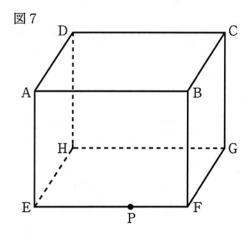
(2) \triangle AEG を辺 AE を軸として1回転させてできる 立体から、 \triangle AEF を辺 AE を軸として1回転させ てできる立体を取り除いた、残りの部分の立体の体 積を求めなさい。ただし、円周率は π とする。



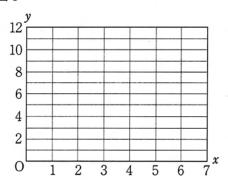
(3) この直方体において、図7のように、点Eを出発し、2辺EF、FG上を点Fを通って点Gまで、毎秒1cmの速さで移動する点をPとする。

直方体の辺のうち、点Pが点Eを出発してからx 秒後の、直線 AP とねじれの位置にある辺の数をy とする。

このとき、x とy の関係を表すグラフを、図8にかきなさい。ただし、x の変域を0 < x < 7とする。

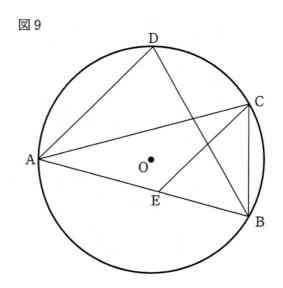






7 図 9 において、4 点 A 、B 、C 、D は円 O の円周上の点であり、AB = AC である。また、AC は∠DAB の二等分線である。 AB 上に AE = CE となる点 E をとる。 このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。(9点)

(1) △ABD ∞ △ECB であることを証明しなさい。



(2) 円 O の半径が $15\,\mathrm{cm}$, $\widehat{\mathrm{AD}}$ の長さが $8\,\pi\,\mathrm{cm}$ であるとき, $\angle\mathrm{ADB}$ の大きさを求めなさい。

正答・正答例並びに採点基準及び採点上の留意事項

数 学

「配点」欄には、各問いの正答の場合の点数が示してある。 「採点基準及び採点上の留意事項」の欄に*印が記されている問いを 除き、部分点を与えてよい。

部分点をどのように与えるかについては、各学校で決めること。

問	題	番号	正 答 · 正 答 例
		7	- 2
	(1)	1	- 8 a
1	(1)	ウ	$\frac{4}{15}x - \frac{11}{15}$
'		I	$10-7\sqrt{6}$
	(2)		5 3
	(3)		$x = \frac{3 \pm \sqrt{7}}{2}$
	(1)		$50 - \frac{x}{12}$
2	(2)		4 8
	(3)		(略)
3	樹形図等		(略)
5	答		7 9
1	方程 式		(略)
4	計算の過程		(略)
	答		赤い花 51 個,白い花 55 個
	(1)		$0 \le y \le 9 \ a$
5 -	(2)		$y = -\frac{3}{4}x + 5$
	(3)	求める過程	(略)
ľ	答		8 9
	(1)		6 6
	(2)		9 π
6	(3)		12 y 10 8 6 4 2 0 1 2 3 4 5 6 7
7	(1)		(略)
		(2)	7 6

3 をかき、起こりうるすべての場合を	配点	小計	採点基準及び採点上の留意事項
2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 3 * 3 * 4 * 5 * 5 * 6 * 6 * 2 * 3 * 4 * 5 * 6 * 6 * 6 * 7 * 6 * 6 * 7 * 8 * 8 * 9 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 *	2	12	*
2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 3 * 3 * 4 * 5 * 5 * 6 * 6 * 2 * 3 * 4 * 5 * 6 * 6 * 6 * 7 * 6 * 7 * 8 * 8 * 9 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * 10 * <td>2</td> <td>*</td>	2		*
2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 3 * 3 * 4 * 5 * 5 * 6 * 6 * 2 * 3 * 4 * 5 * 6 * 6 * 6 * 7 * 6 * 7 * 8 * 9 * 10 * <td>2</td> <td>*</td>	2		*
* * * * * * * * * *	2		*
2	2		*
2 6	2		*
2	2	6	*
	2		
3 をかき、起こりうるすべての場合を	2		
連立2元1次方程式、1元1次方式のどちらでもよい。 ちをえの正誤にかかわらず、計算の程に留意して採点すること。 2 2 2 4 答えの正誤にかかわらず、求める程に留意して採点すること。 2 * 2 * 3 結論に到達しているか否かにかからず、証明の過程に留意して採点する。	3	3	答えの正誤にかかわらず、樹形図等 をかき、起こりうるすべての場合を調 べてあるかどうかに留意して、採点す ること。
答えの正誤にかかわらず、計算の程に留意して採点すること。 2			連立2元1次方程式, 1元1次方程
2 8 4 答えの正誤にかかわらず、求める程に留意して採点すること。 2 * 2 * 3 結論に到達しているか否かにかからず、証明の過程に留意して採点する。	5	5	答えの正誤にかかわらず, 計算の過程に留意して採点すること。
4 答えの正誤にかかわらず、求める程に留意して採点すること。 2 * 2 * 3 結論に到達しているか否かにかからず、証明の過程に留意して採点する。	2		
4 答えの正誤にかかわらず、求める程に留意して採点すること。 2 * 2 * 3 結論に到達しているか否かにかからず、証明の過程に留意して採点する。	2		
2 7 3 結論に到達しているか否かにかからず、証明の過程に留意して採点する。	4	8	答えの正誤にかかわらず, 求める過程に留意して採点すること。
7 3 結論に到達しているか否かにかか らず,証明の過程に留意して採点す	2		*
結論に到達しているか否かにかからず、証明の過程に留意して採点する	2		
6 らず、証明の過程に留意して採点す	3	7	
9 こと。	6	9	結論に到達しているか否かにかかわらず, 証明の過程に留意して採点すること。
3 *	3		*